

## 2 市民の笑顔と地域の活気につながる生涯学習の充実（生涯学習課・中央公民館所管）

基本目標①：青少年の健全育成を図ります

### 施策1 青少年の健全育成の体制充実及び活動支援

#### ア 青少年健全育成市民会議の活動支援

- 少年の主張大会の開催  
⇒「田村市少年の主張大会」開催(7/26・市文化センター)。市内小中学生代表 13 名が発表。  
今年度初の試みとして、来場者増のために土曜日の夕方開催とした。(前年比約 20 人増)
- 体験活動の実施  
⇒①自然体験会 (9/20 カヌー等体験・会津自然の家)  
②昔遊び体験事業 (12 月 市内幼稚園児等に「福笑いセット」を配布)  
③お仕事体験 (12/25 福島ファイヤーボンズ選手 の練習、スタッフの仕事見学)

### 施策2 小中学生の健全育成事業

- 小中学校芸術鑑賞教室の開催  
⇒①小学生 (5・6 年生・484 人 演劇鑑賞「パンプキン！-模擬原爆の夏-」)  
②中学生 (2 年生・233 人 「爆笑！東西どろんこ寄席」)  
鑑賞した児童生徒からは、生の舞台芸術等を鑑賞する機会を得て、芸術・文化に対する関心の高まりを表すアンケート結果が数多く寄せられた。

基本目標②：生涯学習の充実を図ります

### 施策1 リカレント教育（学びなおし）の充実

#### ア たむら市民大学「たまり」の推進

- エンジョイライフ支援（生きがい）  
⇒市民大学「たまり」の継続・推進。  
・前期 14 講座に 192 名  
・後期 14 講座に 189 名  
学習ニーズ調査を実施し、その結果を踏まえた講座企画を展開。地域の多様な年齢層が参加できる学びの場を提供できた。
- 講師の募集・育成  
⇒講師募集・育成にも取り組み、新規講師の公募や既存講師への運営支援等を行った。

### 施策2 生涯学習拠点の充実

- 生涯学習複合施設の整備方針の検討  
⇒令和 9 年度までの都市再生整備計画に続く、新たな計画の策定後に着工する予定として、財政状況を見据えながら、基本構想の見直しに向けた素案の検討等を進めている。

## 基本目標③：地域に遺された文化財の保存と継承を図ります

### 施策1 文化財の保存と継承

- 文化財保護審議会の開催と文化財等研修会への参加  
⇒審議会で提起された課題について、改善、解決のための議論を重ね必要に応じて現状の調査も実施した。
- 指定文化財の防災訓練と防火査察の実施  
⇒指定文化財の防災訓練及び防火査察は、消防署の協力も得て予定通り実施。  
指摘のあった箇所については適宜改善を要請、経過もフォローしていく。
- 指定文化財の周知  
⇒文化財に対する理解促進のために、市民大学に講座を設置した。  
ホームページでも随時情報を更新し周知に努めた。
- 田村市史シリーズの継続発行  
⇒郷土の偉人の功績を紹介しながら、郷土愛の醸成を図る目的で新刊発行の企画を立ち上げ、次年度にかけて発行に取り組む。
- 無形民俗文化財の保存と伝統芸能の継承  
⇒地域の無形民俗文化保存団体に対する補助金交付や事業助成を実施し、保存活動の継続を支援した。

### 施策2 文化財施設の整備と充実

- 歴史民俗資料館の活用促進  
⇒江戸時代後期の農家住宅を移築復元した建物に、人々の暮らしを支えた生活道具等を常設展示。併設する「平和祈念資料展示室」とともに遠方からの来館者もある。
- 文化財保存施設の整備  
⇒保存すべき資料が増えていく一方で、保存先が分散して管理しにくい状況もあるので、引き続き全体的な整理を進めていく。

### 施策3 文化財の調査と活用

- 遺跡調査出土品のデジタル化と保存  
⇒埋蔵文化財包蔵地台帳を整理するとともに、出土品のデジタル化の進展について引き続き検討を行った。

### 施策4 デジタル文化資源の活用

- デジタル文化資源の公開  
⇒令和4年度からの継続事業として「石井家」の文書約2,000点のデジタルデータ化を進めた。

## 基本目標④：図書館利用促進を図ります

### 施策1 図書館の機能充実

#### ア 利用促進に向けた図書館資料及び機能の充実

- ニーズに合わせた蔵書の充実  
⇒リクエスト等、利用者のニーズにも寄り添いつつ、蔵書全体のバランスや社会の動向も考慮しながら計画的に新刊図書を購入。
- 蔵書検索等の利便性向上  
⇒検索スペースのパソコン配置と検索の容易さ、スマートフォンからの検索への対応等の利便性向上を継続的に取り組んでいる。
- 図書館ボランティアの育成推進  
⇒読み聞かせ等のボランティア育成や支援、スキルアップのために講座、研修会を開催。  
図書館事業の全般にわたりボランティア活動を通じて社会貢献意思のある方々の受け入れ、人材発掘や育成をめざし、「田村市図書館ボランティア受入れ実施要綱」を制定。  
事業支援や業務支援等、幅広く受け入れていく。
- テーマ、年代別図書コーナーの設置  
⇒各年代や高齢者、障害のある方などが利用しやすいコーナーを設置。季節や時事などをテーマに書籍の魅力をアピールする展示を定期的を実施。
- 自主事業の充実  
⇒季節ごと（春 4/26・夏 7/26、8/23・冬 12/20）に特別おはなし会を実施。  
本館では毎月第1・第3金曜日に乳幼児と保護者を対象に定例おはなし会を実施。  
分館は月1回程度、おはなし会を実施。  
書籍、図書館に関心を高めてもらうための情報（豆知識等）をホームページに掲載。

### 施策2 田村市子ども読書活動推進計画

#### ア 計画の推進

- 国・県の読書推進に関する基本計画が改訂されるタイミングに合わせ、子どもたちの健やかな成長を支える読書活動の推進のため、令和7年度から5年間を計画期間とする「第四次田村市子ども読書活動推進計画」の策定に取り組んでいる。令和8年3月に策定予定。
- 読書に親しむ機会の提供  
⇒家庭…4・10か月健診時に、絵本の読み聞かせ「ブックスタート」事業を継続。  
地域…保育所、幼稚園等に、興味を喚起する絵本購入や図書の貸し出し実施。  
学校…小中学校での朝読書、読み聞かせの実施。
  - 読書環境の整備  
⇒約17万冊を所蔵、年間300日以上の開館を維持。書架の配置や高さにも工夫を凝らし、子どもたちの利用しやすい環境を整備。
  - 読書活動についての啓発  
⇒図書館見学や職場体験の受入れ。  
保護者への読書活動推進啓発チラシの配布。  
中学生ビブリオバトルへの協力、エントリー本の展示や貸し出し。

基本目標⑤：生涯・競技スポーツの振興を図ります

施策1 中学校部活動支援

ア 部活動地域展開支援

- 地域スポーツ団体による中学校部活動支援
  - ⇒国の方針が変更されたことに伴い、「部活動地域展開」に事業名を改め、体力づくりやニュースポーツへの取り組みを中心に練習会が実施された。
  - 休日の部活動展開に資する人材確保に向け、市体育協会から人材の推薦を受けた。具体的に進むべき方向を見極めつつ、それぞれのニーズとマッチングしていく。

施策2 競技スポーツの振興

ア 市代表によるスポーツ振興

- 市町村対抗野球大会、ソフトボール大会、ふくしま駅伝参加準備・運営・連絡調整
  - ⇒市町村対抗野球大会
    - 市野球協会に市代表チーム運営を委託。(代表、コーチ、選手、スタッフ 計30名)
    - 1回戦(9/14)……田村市 5-4 塙町
    - 2回戦(9/23)……田村市 2-10 相馬市
  - ⇒市町村対抗ソフトボール大会
    - 市ソフトボール協会に市代表チーム運営を委託。(代表、コーチ、選手 計28名)
    - 2回戦(10/12)……田村市 7-0 南相馬市
    - 3回戦(10/12)……田村市 10-2 伊達市
    - 準々決勝(10/18)……田村市 7-0 南会津町
    - 準決勝(10/18)……田村市 1-2 福島市 ※第3位
  - ⇒ふくしま駅伝(11/16)
    - 市陸上競技協会に市代表チーム運営を委託。(団長、スタッフ、選手 計46名)
    - 市の部7位、総合9位
    - いずれの競技も選手選考をはじめ技術的助言、メンタルケア等に至るまで市担当と連携を密にしながら、高い競技水準と成績を保つことができた。

基本目標⑥：幅広い年代が親しめるスポーツ・レクリエーション活動を推進します

施策1 スポーツ・レクリエーション大会の推進

ア 市民参加奨励大会の運営

- 田村富士ロードレース大会(10/19)
  - ⇒参加者…670組/770人
  - 招待選手…道下美里選手(三井住友海上) \*パラリンピックメダリスト
  - 各学校、スポーツ団体との連携により例年同様の参加があった。
- ビートル駅伝(11/3)
  - ⇒参加チーム…小学生の部…19、中学生の部…12、一般の部…17、計48組(前年比+8)
- クロスカントリー大会(3/15)
  - ⇒参加者…251人の参加があった。

## 施策2 スポーツ・レクリエーション施設の活用

### ア 運動公園内施設によるスポーツ交流人口の拡大

- 国内外高校や大学、社会人チームの合宿誘致  
⇒市陸上競技場において、全国都道府県対抗駅伝競走大会の男子チームが合宿を行った。  
(1/25~27)
- 県レベル各種大会の誘致  
⇒福島県小学生リレーカーニバル (9/13)  
県中・県南中学生新人陸上競技大会 (9/14・15)  
福島県中学生新人陸上競技大会 (10/4・5)
- 総合体育館、地区運動場等の利用促進  
⇒市内小中学校の各種体育大会、市陸上競技大会や市体育協会など市内スポーツ団体が主管する事業において積極的に利用され、県レベルの小学生リレーカーニバル大会、中体連陸上競技大会、県中大会、田村地区大会及び駅伝大会が開催された。また、大多鬼丸旗争奪児童ソフトボール大会が多目的運動広場ほかで開催された。  
⇒ふくしま駅伝田村市チームの練習が田村市陸上競技場、クロスカントリーコースで行われた。

## 施策3 指導体制の充実

- 指導者対象の研修会や講習会の開催  
⇒スポーツ少年団主催のスタートコーチインストラクター養成講習会等の研修会への参加周知を積極的に実施。
- スポーツ少年団活動への支援  
⇒「田村っ子の元気を支援する事業」を活用し、各団に対する活動助成を実施。

## 基本目標⑦：公民館学習講座を開設します

### 施策1 学習講座の充実

#### ア 市民のニーズを捉えた学習講座の企画

- 学習ニーズアンケート調査の実施と結果分析  
⇒受講者のアンケートでの意見（満足度、習得度、成果）と結果を反映し、学習効果の高い講座、教室の開設及び運営を行えるよう努めている。
- 5館合同講座の企画  
⇒中央公民館事業として、市政だよりとポスター（チラシ）、SNSを活用し、講座・学級の受講生を募集。地域に偏りが見られるため、開催場所等の検討が必要。  
4/19 歴史講演会、7/27 水生生物観察、10/10 文化財めぐり、12/7 そば打ち体験教室、  
12/21 ふるさとふれあい教室、1/24 親子木工クラフト、2/8 親子お菓子づくり、  
9/5, 11/11, 11/21, 12/2, 1/30 高齢者学級、6/21, 10/5, 12/6, 1/31 女性学級、  
6/14 シーサイドウォーキング、11/9 ふれあいハイキング

基本目標③：地域人材・資源を活用した活動を支援します

### 施策1 地域学校協働活動の推進

#### ア 地域学校協働活動の充実

- 地域学校協働活動運営の充実  
⇒地域学校協働活動本部会議等で各地域コーディネーターからの活動状況報告により、地域の実情に応じた様々な活動状況について情報共有している。  
今後も、地域と学校と行政が連携し合い、地域における課題解決やボランティア協力者の確保に努めていく。
- ボランティアの確保と資質向上  
⇒地域のボランティアについては、高齢化や現在の多様化したライフスタイルの変化により、人員確保が厳しいが、地域コーディネーターの伝手で確保できている。  
また、ボランティアの資質向上については、今後研修会の機会を設け、実施向け検討していきたい。

### 施策2 放課後子ども教室の推進

#### ア 放課後子ども教室の円滑な運営

- 実施校の継続  
⇒滝根小 67 名、常葉小 46 名、美山小 53 名、船引南小 71 名が登録し、継続して放課後子ども教室めだかの学校を利用している。(10/1 現在)
- コーディネーターの育成  
⇒県主催の研修会や市の情報交換会を通して、コーディネーターの育成及び資質の向上を図る。
- 安全管理員等の確保  
⇒安全管理員については、高齢化や現在の多様化したライフスタイルの変化により、人員確保が厳しいが、確保できている。
- 事業活動の成果等発信  
⇒各教室とも年2回お便り等を地域に配布し、活動内容や成果を発信している。

基本目標⑨：多様な芸術文化活動を支援します

### 施策1 芸術文化活動の推進

#### ○ 芸術文化団体活動への支援

⇒5/15 迎賓館辰巳屋において、「市文化協会定期総会」が開催された。

⇒6/7～8 市文化センターにおいて、「市文化祭作品展示会」が開催された。

⇒6/15 市文化センターにおいて、「市文化祭芸能発表会」が開催された。

⇒10/5～11/23 市文化センター、中央公民館等において、「船引地区文化祭」が開催され、秋の芸能まつりや作品展示会など行われた。

⇒10/18～19 滝根体育館において、「星の村文化まつり」、10/25～26 大越行政局において、「大越町文化祭」、また、文化の館ときわにおいて「常葉町文化祭」、11/8～9 古道体育館において「都路町文化祭」が開催された。

⇒11/29～12/7 田村市文化振興発信事業における体験ワークショップで文化活動への門戸を広げることができた。

### 施策2 文化センターの利用促進

#### ○ 市民による身近な芸術文化の提供及び周知

##### 自主文化事業

⇒7/19 丘みどりコンサートは、約 700 枚販売した。中には、ファンクラブの方で遠く大阪の方もいた。

⇒8/2 紺野美沙子朗読会 194 名

⇒8/31 避難訓練コンサート 404 名

⇒まちそわシネマ（映画上映会）全 8 回 5/31 アイミタガイ 241 名、6/29 小学校 185 名、7/13 はたらく細胞 573 名、9/15 片思い世界 231 名、11/2 それいけアンパンマン 70 名、11/2 104 歳哲代さんのひとり暮らし 179 名、11/3 ゴットマザー 98 名、12/21 ぼくのお日さま 61 名、3/7 風のマジム（予定）

⇒2/28 たむら春待ち落語会（予定）

市政だよりやポスター、SNSのほか新聞などメディアを利用して周知広報に努めた。